

1 単元名 様々な面から見た日本

「日本の人々の暮らし」 (全4時間)

羽島市立中央中学校 山田健司

2 単元のねらい

世界的視野から見て、日本においては比較的ものの豊かな中で人々が暮らしていること、また、近代化や国際化の進展などにより伝統的な生活・文化は変容していること、外国から入ってきた生活・文化は日本の環境条件に対応させて取り入れてきたこと、国内では生活・文化の地域による差異が次第になくなりつつあるが、一方で各地に特色ある生活・文化がみられることに気づく。

日本の国土の特色を世界的視野と日本全体の視野に立って様々な面から考える。

3 単元で培いたい学び方

世界的視野と日本全体の視野に立って様々な面からとらえた日本の国土の特色を、地域間を比較したり関連付けをしたりして明らかにする視点や方法を理解する学び方。

4 内容のまとめりごとの評価規準 地理的分野の内容 (3) ア「様々な面からとらえた日本」

ア 社会的事象への関心・意欲・態度	イ 社会的な思考・判断	ウ 資料活用の技能・表現	エ 社会的事象についての知識・理解
日本の国土の特色に対する関心を高め、それを世界的視野と日本全体の視野に立って様々な面から意欲的に追究し、我が国の国土の特色をとらえようとしている。	日本の国土の特色を世界的視野と日本全体の視野に立って様々な面から追究するとともに、地域間を比較し関連付けて地域的特色を明らかにする視点や方法を考察している。	世界や日本の地図や統計その他の資料を収集し、様々な面から日本の国土の特色をとらえるための情報を適切に選択して活用するとともに、我が国の国土の特色を追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。	世界的視野と日本全体の視野に立って様々な面からとらえた日本の国土の特色とともに、地域間を比較し関連付けて地域的特色を明らかにする視点や方法を理解し、それらの知識を身に付けている。

5 単元の評価規準

	ア 社会的事象への関心・意欲・態度	イ 社会的な思考・判断	ウ 資料活用の技能・表現	エ 社会的事象についての知識・理解
単元の評価規準	日本の人々の暮らしの変化や特色ある生活・文化の面から興味・関心をもつ。	日本の人々の暮らし変化や特色ある生活・文化について、社会的事象を比較したり、関連付けをしたりしながら考察する。	日本の人々の暮らしの変化や特色ある生活・文化について、写真・グラフ・分布図・地図・年表などの資料から読み取る。	日本が、テレビや自動車などのものが豊かになったこと、国際化の影響を受け日本人の生活が50年前に比べて変わってきたこと、歴史や伝統のある古都・京都や独自性のある沖縄の生活・文化について理解する。
学習活動における具体的評価規準	日本で、ものが豊かなくらしを送ることができる理由を、「国際化」「近代化」のいずれかの視点で考えている。 【第1時 発言内容・ノートの記述】	京都の人々が町家住まいを続けているわけについて、仲間との意見交流を通して自分の考えを深め、「伝統を重んじる」という住民の願いに着目して認識を深めている。 【第3時 発言内容・ノートの記述】	日本の住まいが変化してきた理由を、外国との関わりが密になったことを視点にして資料から読み取り、まとめることができる。 【第2時 発言内容・ノートの記述】	沖縄に独特の文化が生まれたわけを自然と歴史の二つの視点から正しくとらえている。 【第4時 発言内容・ノートの記述】